

健診受診は健康づくりの第一歩

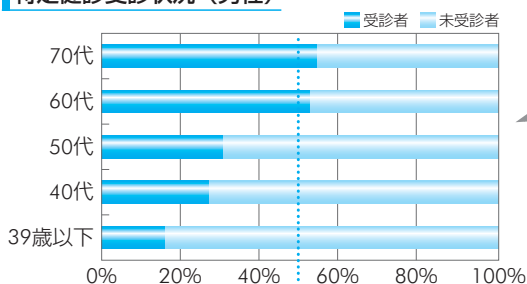
平成20年度から、メタボリックシンドロームに着目した「特定健診（メタボ健診）」が始まりました。

国東市でも同様に、各地域を巡回する「住民健診」・各健診機関に委託して行う「人間ドック」・市内医療機関での健診の中で、この特定健診を行いました。

また、住民健診や人間ドックでは、がん検診や結核の検診も行いました。

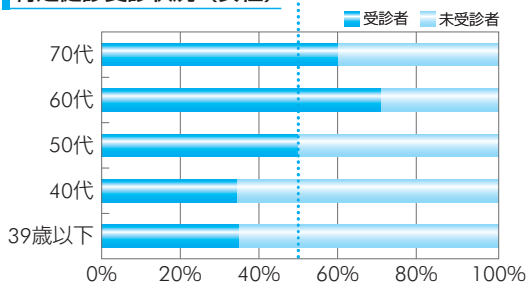
平成21年度も、多くの方が健診を受け、病気の早期発見・生活習慣の改善に役立て、六郷の里に健康の輪が広がるよう、保健師・栄養士一同応援していきます。

特定健診受診状況（男性）



特定健診の受診率の目標値
平成20年度：47%
平成21年度：50%

特定健診受診状況（女性）



国東市の健康診断の受診状況

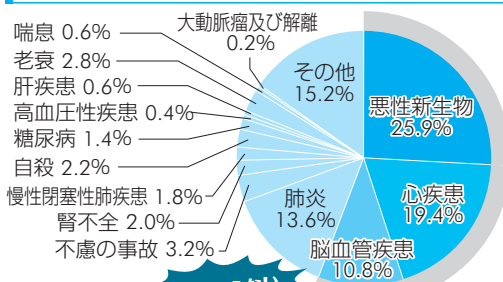
国東市の平成20年度の受診者の状況は左の図のとおりです。

市の受診率の目標は47%でした。全体では48.8%と目標を達成しています。

しかし、図のように40代・50代の受診率は目標を大きく下回っています。特に男性の受診が少ないようです。

40代・50代は健康管理の面から見ても、いろいろな生活習慣病が芽を出しはじめる時期です。多忙な年代で「健診どころではない」という声も聞きますが、自分のため、家族のため、健診を受け、健康管理に役立てましょう。

国東市の主要死因別死亡の状況（平成19年）



なかなか減らない3大死因

国東市は、三大疾患（悪性新生物・脳血管疾患・心疾患）での死亡が約6割を占めています。

脳血管疾患・心疾患は、生活習慣病（高血圧・糖尿病・脂質異常症など）が原因です。これらの病気を引き起こす原因がメタボリックシンドロームです。

40代・50代の男性！
健診にいきましょう！

がん検診は国東市民であれば受診できます。

がん検診を受けましょう

上のグラフでおわかりのように、国東市の死因の第1位は「悪性新生物（がん）」です。この順位は、長年変化がありません。死者数も減っていません。がんは早期発見が予防の基本です。年に一度はがん検診を受診し、体の総点検を行いましょ。

住民健診の中では、特定健診（メタボ健診）とがん検診を同じ日に受けられるような日程もありますので是非ご利用ください。

